



来年度の共同課題

以下に来年度の共同課題をめぐって懇話会委員の報告及び意見を掲載した。「研究通信」は本号からその課題の決定、課題を研究するにあたっての方法要領、意見を中心にすえて、大会までの間に一定の課題に対する相互討議と認識をいかめ、大会の討論はその上に立つていかめられ、會堂の時間、対方の賛否を最大限少なくして行きたいと考えてゐる。すみやかにかつ多くの意見を——即ちの課題自体についての課題の研究云について、の——およせ下されるよう切望する。この争は「研究通信」の瞬的な発展にもつながっていることであるから。(編集部)